



ピチピチ 消費生活だより

令和6年5月号

こんにちは 岡山市消費生活センターです!
新緑が芽吹く季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか?今月は、インターネット利用中に突然、画面に警告とサポートの連絡先が表示されるサポート詐欺について紹介します。焦らず常に冷静な判断を心がけましょう。

【事例】

パソコン使用中に「ウイルス感染」の警告が出て動かなくなったので、画面に表示されていたサポート先に電話した。遠隔操作でのパソコン復旧代として電子マネーが必要と言われたため、コンビニで購入し番号を伝えたが、「無効になった」と何度も購入させられ、高額になってしまった。



その警告画面本当?
サポート詐欺に注意!

【ひとことアドバイス】

- ★インターネット利用中に突然、実在する企業を名乗る警告画面が出てもすぐに信用せず、冷静に詐欺ではないかと疑いましょう。焦って表示された電話番号に連絡してはいけません。
- ★もし不安で連絡してしまった場合でも、電子マネーの購入や遠隔操作のアプリのインストール等、相手の要望に従わないようにしましょう。
- ★警告画面の消去方法等、技術的な面で困ったことがあれば、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) の情報セキュリティ安心相談窓口にご相談ください。

「おかしいな」「困ったな」と感じたら、気軽にご相談ください。

岡山市消費生活センター

相談専用 : ☎ (086) 803-1109

(消費者ホットライン188も可)

受付時間 : 月~金曜日 9時~16時

(祝日・年末年始除く)

消費生活相談
フォームによる
ご相談は
こちらから→

